



緑の園



3月号

ヒルトップハイツ

グリーンプラザ

デイサービスセンター

だより



第93号

令和6年3月1日発行

Invincible Shield/Judas Priest (2024.6.March)

令和4・5年度特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツ等移設工事が完了いたします。

もうすでにご存じの方は多いと思いますが、旧特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツおよび丸瀬布デイサービスセンターの解体工事が今月中に完了予定です。

特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツは昭和60年4月に開設されてから38年余り、丸瀬布デイサービスセンターは平成5年3月から30年にわたりたくさんの思い出積み重ねてきました。

思い出がたくさん詰まった施設でしたのでその姿が少しずつ小さく、そしてなくなっていくことに寂しさは感じましたが無事役目を終えた満足感みたいな気持ちもありました。

昭和・平成・令和の長きにわたりとても多くのことを学ばせていただいた施設でした。



この度の解体撤去工事が完了した日をもちまして「令和4・5年度特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツ等移設工事はすべて完了いたします。

2月の出来事を紹介いたします。

先月は冬真っ盛りのはずなのに観測史上初めての暖かさで過ごしやすかった日があった半面、ひょっとしたら異常気象なのか?と不安も感じました。

さて、先月行われた行事を紹介いたします。

先月は季節の行事として「節分・豆まき」をそれぞれの施設で行いました。

始めにデイサービスセンターにおきましては1月29日から2月2日にかけての5日間で実施しました。

次に、ヒルトップハイツでは2日に行いました。

グリーンプラザでは1月31日にそれぞれ行っております。

成敗される側の鬼に抜擢された職員は一所懸命に勤め上げました。

デイサービスの鬼は月曜日から金曜日まで5日間、毎日豆をぶつけられ成敗されていきました。(ご苦労様です)

参加されたご利用者様はここぞとばかり鬼に向かって「鬼はそとーっ、福はうちーっ」と元気のいい掛け声とともにこやかな笑顔で豆をぶつけておりました。(終わり)



上巳の節句の3月弥生、春近 し…です。

3月といえばお雛
さん…。 「ひな祭り」
ですが、このひな祭
り、桃の節句とも呼
ばれています。桃の
花の開花時期は3月
下旬から4月上旬だ



そうで、旧暦の3月3日の節句なので微妙にずれてい
ます。(旧暦の1年は354日で19年に7度、1年
が13カ月の閏月があるそうです。難しい…。)

で、3月の行事ですがデイサービスでは2月26日
から3月1日の5日間で「おひな祭り」を催す予定と
なっております。

社会福祉法人丸瀬布社会福 祉協会 第7回理事会は 3月15日に開催されます。

令和5年度もいよいよ
年度末を迎え、新し
い令和6年度が間もな
く始まります。

新年度を迎えるにあ
たり、法人に所属する
各事業所の新年度予算



そして、事業計画等についてご審議いただくための理
事会(第7回)を今月の15日に開催予定となっております。
(同様に評議員会の開催も29日に予定されて
おります。)



今月もどうぞよろしく
お願いいたします。



さて、3月です。広く世間一般的には新しい生活のスタ
ートを切るための必然的な別れの時期です。

期待感が強いのか、別れの寂しさかどちらかでその思い入
れの度合いが変わってしまう一か月です。

個人的には今までの
環境に思い入れが強い
派なのでこの時期は変
わってしまうことに寂
しさを感じてしまうこ
とが多かったです。

そう、「できればこ
のままずっと変わらず
にいたい…。」と思う派です。(基本今でも変わりませんが)

でも、進化論で有名なダーウィンがいうには「最も強
いものが生き残るのでもなく、最も賢いものが生き延び
るのでもない。唯一生き残ることができるのは、変化で
きるものである。」だそうです。

変化を極端に恐れ、仕事のやり方などを変えることに
強く抵抗するする人がいます。

「自分はこのやり方で対応してきた。」といいますが
そこに進歩はありません。

わたしたちの介護の世界を例にとってみても私がこの
世界にお世話になった約40年程前の介護と現在の介護
技術の差は歴然としており同じことをやっていたのでは
利用者さんでないが
しろにしていること
に等しい行為です。

例えばセンサーマ
ットはよく利用され
ていますが、「見え
ないベット柵」と表

現する人もいますので、以前は良かれとされていたも
のに対する見方は確実に変わっています。

常々お話しさせていただいておりますが介護技術こそ
時代に合わせて変わっていくべきもので、変わってはい
けないものは「人権尊重の意思」です。

ご利用者様に限らず職員を尊重すること。この気持ち
だけは大切にしていかなければならないと思います。(私はこの
40年近く「自分はバリケードだから…。いや」といってしまいます。
ある方から「まだそれいってるの?」といわれたことがあります。これ
は変えたほうがいいことなんだと思います。ホント進歩がない。)

新しい令和6年度もOK牧場でよろしくです!(おばら)

